

## 2009年2月の経済情勢

### 1. 概要

(1) 17日、政府は、保証付借款(PG)のうち国際分に係る債務の借換(スワップ)について、18日から募集を開始すると共に、国内分について、再募集の結果、参加率が99.5%に達した旨発表した。28日、政府は、保証付借款のうち国際分に係る債務借換の募集を締め切り、国際分に係る参加率は約42%となった。国内分に係る債務と併せると、借換対象債務約238億ペソに対し約191億ペソ(約53億ドル)が借換に応じ、債務削減額(額面の2%)は約3.8億ペソ(約1億ドル)、参加率は80.2%となった。

(2) 2008年第4四半期の実質GDPは、輸出及び建設・設備投資の急減や消費の減速等により、前年同期比4.9%増、前期比0.3%減となり、2008年における実質GDPは、前年比7.0%増となった。

(3) 株価指数であるMerval指数は、米国金融安定化策への失望、世界経済の景気低迷が長引くとの懸念等から、月央から月末にかけて下落した。また、カントリーリスク指数であるEMBI+は、月央にかけて上昇を続けた後、月末にかけて低下した。外貨準備高は、前月末比とほぼ同じの470億ドルとなった。

(4) 1月の消費及び工業については、一部において持ち直す動きが見られたものの、総じて低調であった。また、2月の自動車の販売及び生産は、引き続き前年に比べ大幅な減少となった。市場見通しでは09年の成長率は1.2%と予測されている。

政府発表では、2月の消費者物価の伸びは前年同月比6.8%に止まったが、引き続き実態を下回っていると見られている。

1月の一次財政収支は、黒字となったものの、黒字幅は前年に比べ40.9%縮小した。

(5) 1月の貿易は、輸出が前年比36%減、輸入が同38%減と、それぞれ前月にも増して大きく減少し、貿易黒字も同27%減少した。

### 2. 経済の主な動き

#### (1) 経済全般

5日、フェルナンデス大統領は、首都圏の公共交通機関(地下鉄、鉄道及びバス)における共通カードを導入する計画を発表した。発表によると、90日後に利用を開始するとされている。

10日、国家農牧取引監督機構(ONCCA)は、穀物輸出に関する規則を変更し、輸血量の上限の決定に当たっては、収穫量を、生産者の申告ではなく予測に基づくものにするものとされた。

12日、主要農牧4団体から構成される「連絡委員会」は、抗議活動の再開につき協議を行ったが、同日フェルナンデス大統領が行った演説内容(現下の国際経済危機に対処するために、特定のセクターのみならず、国全体の問題解決に目を向ける必要があり、国民全て

が大統領の取り組みを支援するよう要請)に賛同を示す形で、抗議活動再開の延期を決定した。

11日、国家農牧取引監督機構(ONCCA)は、トウモロコシ及び小麦に係る輸出登録を再開し、12日から輸出登録の申請を受け付けることとされた。

12日、フェルナンデス大統領は、社会保障プログラムに係る支給額の増額を発表した。

20日、農牧団体は、コルドバ州レオネス市で抗議集会を実施するとともに、20~24日まで、現政権発足後通算6回目となる穀物及び牛肉(牛乳、生鮮食品及び飼料は対象外)の出荷停止等の抗議活動を行った。

23日、政府は、年金支給額を11.69%増額する旨発表した。3月より適用され、最低年金額は690ペソから770ペソになるとされる。なお、今回の増額による財政負担は、60億ペソ程度とされる。

24日、政府と主要農牧4団体の各代表は、生産省で農牧問題について協議し、3月3日に再び会談を行うことで合意した。同協議後の記者会見において、ジョルジ生産相は、(イ)小麦の輸出承認の再開、(ロ)牛乳に係る輸出課徴金税率の引き下げ、(ハ)1日当たり3,000リットル以下の生乳を生産する小規模生産者に対して、1リットルにつき0.1ペソの補助金を交付、(ニ)食肉用の子牛を飼育する酪農業者に対する補助金の交付、(ホ) (主に大規模生産者によって生産されている)タバコ、綿、羊毛を除く地域特産品に係る輸出課徴金税率の引き下げ、(ヘ)早魃の影響を受けた牧畜業者に対する11,000ペソの補助金の交付等を内容とする農牧業者支援策を発表した。

## (2) 物価・賃金

6日、フェルナンデス大統領は、アルゼンチン航空及びアウストラル航空の従業員の賃上げを発表した。賃上げ率は19.5%とされ、2008年1月に遡って適用される。

## (3) 金融・財政

12日、ブエノスアイレス市は、市債の入札を行った。

17日、政府は、保証付借款(PG)のうち国際分に係る債務の借換(スワップ)について、18日から募集を開始すると共に、国内分について、再募集の結果、参加率が99.5%に達した旨発表した。国際分に係る債務の借換については、2009年から2012年に返済期日の到来する債務84億ペソ(約24億ドル)が対象とされ、借換の条件は国内分と同様とされる。また、国内分に係る債務の借換については、参加率が99.5%に達した結果、2011年までの債務返済額の減少は約136億ペソとなり、特に、本年における債務返済額の減少は約56億ペソとなった。

28日、政府は、保証付借款のうち国際分に係る債務借換の募集を締め切り、国際分に係る参加率は約42%となった。国内分に係る債務と併せると、借換対象債務約238億ペソに対し約191億ペソ(約53億ドル)が借換に応じ、債務削減額(額面の2%)は約3.8億ペ

ソ（約1億ドル）、参加率は80.2%となった。

#### （4）対外関係

8～10日、フェルナンデス大統領は、スペインを訪問し、サパテロ西首相及びファン・カルロス西国王夫妻等と会談した。9日に行われた首脳会談において、フェルナンデス大統領とサパテロ首相は、アルゼンチン航空及びアウストラル航空の再国有化問題を含む二国間関係、国際経済情勢、国際金融機関の改革等について話し合った。なお、両国間で懸案となっている亜政府によるアルゼンチン航空及びアウストラル航空の再国有化問題については、今次訪問終了までに亜政府とマルサンス社間で合意に至るべく交渉がなされていたが、最終的には合意に至らなかった。

9日、マサ首相は、中南米・カリブ諸国歴訪の一環として訪亜した中国の回良玉國務院副総理と会談を行った。両者は、鉱業及び農業分野の協力に関する2つの覚書に署名した。また、両者は、4月にロンドンで行われる第2回金融・世界経済に関する首脳会合において、新興国が国際金融機関の意志決定により多く参加し、また、新興国により裨益するよう、同機関の改革を求めることで合意した。

12日、フェルナンデス大統領は、中国の回良玉副総理と会談を行い、農業、鉱業、環境保護及び植林に関する合意書並びに亜ラ・ナシオン銀行と中国開発銀行間の合意書に署名した。両国銀行間の合意書には、中国開発銀行が、亜に5千万ドルの融資を行うことが盛り込まれている。

17日、亜伯間の貿易問題等について話し合うための亜伯通商協議が、伯外務省において開催された。これは、亜政府による非自動輸入許可制度の適用品目の拡大、参考価格の引き上げといった保護貿易的措置や、伯政府による非自動輸入許可適用（その後撤回）等を受けたもので、同協議後の記者会見において、タイアナ外相は、「現下の国際金融危機においては、両国間の貿易を改善するための努力は非常に重要である。我々は、過去数年間の（亜側の）大幅な貿易赤字を是正し、より均衡の取れたものにするために、より生産性の向上に資する統合を望んでいる」旨述べた一方で、これまで亜産業を保護するために導入した如何なる（保護貿易的）措置も撤廃する意向はない旨述べた。

18日、中国産自転車部品の一部に対するアンチダンピング措置が発効した。

18日、ティムス英金融担当閣外大臣が訪亜し、フェルナンデス経済相、レドラド中央銀行総裁、キアラディア外務副大臣等と会談を行い、第2回金融・世界経済に関する首脳会合に向けた話し合い等が行われた。

25日、政府は、伯産及び中国産ステンレス製テーブル用ナイフ、フォーク、スプーン並びに伯産及び中国産の電気回路の接続用機器にアンチダンピング措置を適用することを決定した。

### 3. 経済指標の動向

## (1) 経済活動全般

2008年第4四半期の実質GDP（INDEC発表）は、輸出及び建設・設備投資の急減や消費の減速等により、前年同期比4.9%増、前期比0.3%減となり、2008年における実質GDPは、前年比7.0%増となった。四半期の実質GDPが前期比でマイナスとなるのは、2002年第1四半期以来のことである。なお、2008年におけるGDPデフレーターは前年比19.5%増、民間消費デフレーターは同18.0%増となった。

2月のREM（民間エコノミストの予測の中銀による集計値）の平均では、09年の実質GDP成長率は前月の予測より0.4ポイント下落の1.2%と予測されている。

## (2) 消費

### (イ) 小売

1月のショッピングセンター売上高（INDEC発表）は、前年同月比1.4%増、前月比8.5%減と、大幅に減速した。なお、ショッピングセンターにおける名目の伸び率（対前年同月比）が8.5%の増と一桁台に止まるのは、2002年7月以来のことである。スーパーマーケット売上高（INDEC発表）は、前年同月比20.2%増、前月比5.5%増と、前月に比べ持ち直したものの、昨年前半と比べると前年同月比の伸びは鈍化してきている。

### (ロ) 自動車販売

自動車協会（ADEFA）が発表した2月の自動車販売台数は、前年同月比30.2%減、前月比1.8%減と、引き続き前年に比べ大幅に減少した。

## (3) 工業生産・建設活動

### (イ) 工業生産

1月の工業生産指数（INDEC発表）は、前年同月比4.6%減、前月比6.1%減と、大きくマイナス成長となり、自動車、基礎金属、繊維等において大きな後退が見られた。特に、自動車においては、前年同月比49.3%減となった。

1月の稼働率（INDEC発表）は、前月に比べ8.7ポイント下落し、67.4%となった。自動車、基礎金属等が下落し、特に自動車は22.4%となった。

### (ロ) 建設活動

1月の建設活動指数（INDEC発表）は、前年同月比1.1%減、前月比6.7%増と、昨年8月以降初めて前月比で増加したものの、前年同月比ではマイナスとなり、引き続き低調だった。

### (ハ) 自動車生産

自動車協会が発表した2月の自動車生産台数は、前年同月比55.7%減、前月比20.4%減と、前月にも増して大幅に減少した。

## (4) 物価・雇用

#### (イ) 物価

2月の消費者物価指数（INDEC発表）は、前月比0.4%、対前年同月比6.8%の上昇となった。飲食料分野において物価の下落が見られた一方で、公共交通機関の値上げの影響により、交通通信分野において大きな上昇が見られた。景気の減速等に伴い、実態のインフレ率は下落傾向にあるものの、依然として実態を下回っているのではないかと見られている。

2月の卸売物価指数は、前月比0.1%の上昇と、4ヶ月ぶりに上昇に転じたものの、輸入材価格の下落等を受けて、前年同月比は7.0%にまで低下した。

REMの平均では、09年の消費者物価指数の上昇率は前月の予測より0.3ポイント下落の前年比7.7%と予測されている。

#### (ロ) 雇用・賃金等

1月の給与指数（INDEC発表）は、前月比1.14%増となり、引き続き、伸びの鈍化が見られた。

REMの平均では、09年の給与指数の上昇率は前月の予測より0.27ポイント減少の前年比15.6%の増、09年の失業率は同0.2ポイント上昇の8.7%と予測されている。

#### (5) 金融

(イ) 株価指数であるMerval指数は、米国金融安定化策への失望、世界経済の景気低迷が長引くとの懸念等から、月央から月末にかけて下落し、28日には、前月末比57.8ポイント下落の1,077ポイントとなった。

また、カントリーリスク指数であるEMBI+は、月央にかけて上昇を続け、20日には1,768ポイントとなった後、下落し、28日には1,714ポイントとなった。

(ロ) 為替レートについては、月末にかけて緩やかにペソ安となり、30日には前月末比7.2センターポ（2.1%）ペソ安の1ドル=3.5595ペソとなった。コールレートは、10.8%台で推移した後、月末にわずかに下落し、28日には前月末比0.19ポイント減の10.75%となった。プライムレートは、月末にかけて下落を続け、28日には前月末比2.45ポイント減の21.35%となった。民間金融機関預金残高は、27日において前月末比0.6%増の1,699億ペソとなった。対民間貸出残高は、前年同月比で18.6%の増となり、引き続き、昨年前半に比べ低い伸びとなった。外貨準備高は、470億ペソ台で安定して推移し、27日には前月末比とほぼ同じの470億ドルとなった。

REMの平均では、09年の為替レートは前月の予測より0.08ペソ安の1ドル=3.95ペソ、外貨準備高は同5億ドル減の458億ドルと予測されている。

#### (6) 財政

##### (イ) 財政収支

経済省が発表した1月の財政収支は、歳入が前年同月比17.1%、一次歳出が同22.5%そ

れぞれ増加し、一次財政黒字は同 40.9%減の 20 億ペソとなった。歳入の伸びの鈍化に加え、年金や公務員給与の増額、干ばつ対策等のための地方政府への資金の移転等歳出の増加によって、一次財政黒字が縮小したものと見られる。

REMの平均では、09 年の一次財政黒字は前月の予測より 14 億ペソ減の 293 億ペソと予測されている。

#### (ロ) 税収

経済省が発表した 2 月の税収は、前年同月比 16.2%増の 228 億ペソとなった。付加価値税収が同 14.0%増の 6,745 百万ペソ、法人及び個人に係る所得税収が同 1.3%減の 3,755 百万ペソ、輸出税収が同 6.0%減の 2,375 百万ペソ、社会保障雇用主負担金が同 30.1%増の 3,069 百万ペソとなった。なお、付加価値税収のうち、税関分については前年同月比 23.6%と引き続き大幅な減少となった一方で、国内分については同 28.4%の増加となった。また、従来、国営化された民間年金基金（AFJP）の収入となっていた年金掛金を除いた場合、税収の前年同月比は 10%程度と見られる。

REMの平均では、09 年の税収は前月の予測より 28 億ペソ減の 3,127 億ペソと予測されている。

#### (7) 貿易

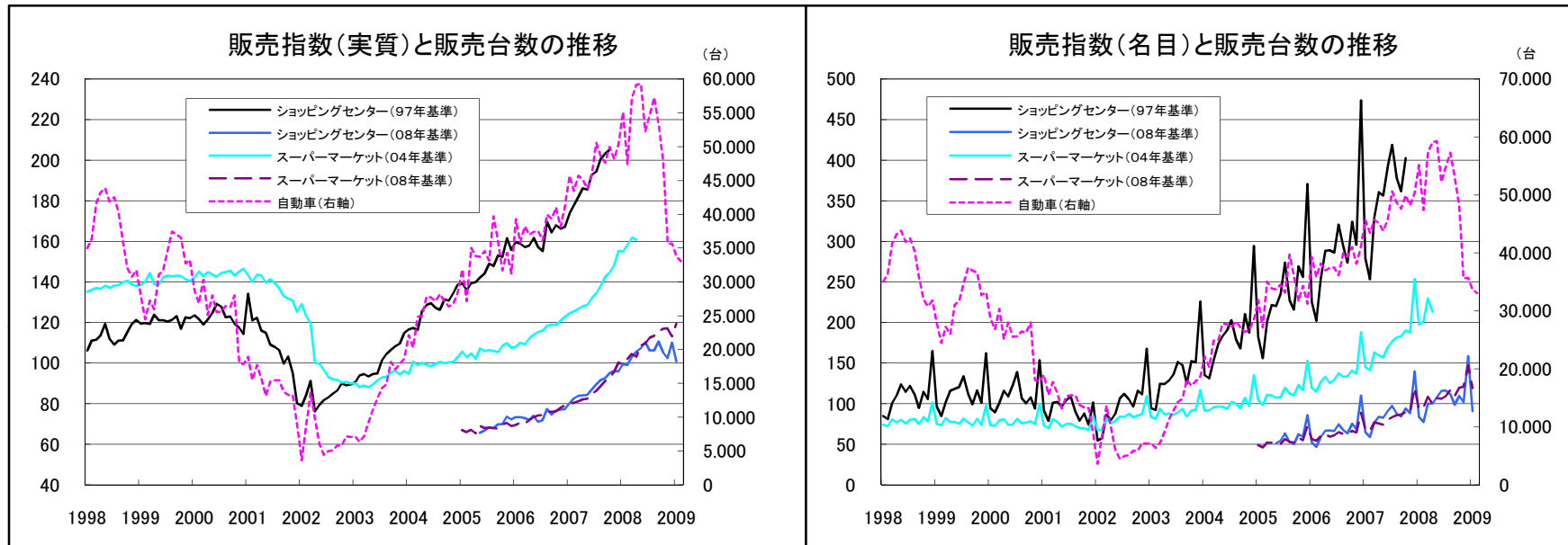
1 月の貿易（INDEC発表）は、輸出が前年同月比 36%減の 3,730 百万ドル、輸入が同 38%減の 2,759 百万ドルと、それぞれ大きく減少し、貿易黒字は同 27%減の 971 百万ドルとなった。輸出は、小麦等の穀物、大豆油等の食用油、自動車、燃料等が減少した。輸入は、農業等への中間財、航空機、携帯電話、コンバイン等の資本財、自動車部品等の部品、自動車等の消費財、燃料が減少した。

REMの平均では、09 年の輸出は前月の予測より 23 億ドル減の 604 億ドル、輸入は同 26 億ドル減の 519 億ドルと予測されている（この場合、09 年の貿易黒字は前年比 35%減の 86 億ドルとなる）。



(2)消費

	ショッピングセンター売上高				スーパーマーケット売上高				自動車販売台数	
	名目		実質		名目		実質		前期比 %	前年比 %
	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %		
06年		24.6				17.8				14.4
07年		28.1				30.2				22.7
08年		22.1				34.6				8.3
08年 1月	▲ 40.0	29.4	▲ 3.7	24.4	▲ 22.1	36.6	▲ 0.9	24.5	▲ 9.7	20.7
2月	▲ 7.6	31.7	▲ 0.5	19.9	▲ 1.9	42.6	▲ 2.6	26.8	▲ 14.1	9.1
3月	▲ 29.0	30.8	▲ 3.9	22.6	▲ 14.2	40.5	▲ 2.5	28.8	▲ 20.8	25.3
4月	▲ 0.1	19.3	▲ 2.8	25.5	▲ 7.3	33.6	▲ 1.4	25.5	▲ 3.2	31.0
5月	▲ 7.9	30.2	▲ 1.5	27.3	▲ 6.7	45.1	▲ 5.3	31.7	▲ 0.2	35.4
6月	▲ 7.2	26.8	▲ 2.9	27.0	▲ 0.6	33.3	▲ 1.0	29.3	▲ 11.9	14.0
7月	▲ 0.6	19.6	▲ 3.7	19.0	▲ 3.0	31.9	▲ 2.5	30.2	▲ 5.0	8.4
8月	▲ 4.0	27.2	▲ 0.0	15.9	▲ 6.8	37.0	▲ 0.9	28.0	▲ 1.5	11.0
9月	▲ 11.6	17.5	▲ 4.1	19.5	▲ 6.3	27.5	▲ 2.0	26.9	▲ 1.5	11.7
10月	▲ 11.1	16.5	▲ 4.9	10.7	▲ 9.2	33.9	▲ 1.1	26.3	▲ 9.7	▲ 3.9
11月	▲ 7.2	15.1	▲ 2.7	6.6	▲ 1.2	37.2	▲ 0.2	22.8	▲ 25.8	▲ 26.1
12月	▲ 55.6	13.3	▲ 7.6	14.9	▲ 21.5	23.5	▲ 3.4	12.9	▲ 0.2	▲ 29.1
09年 1月	▲ 42.5	8.5	▲ 8.5	1.4	▲ 18.8	28.7	▲ 5.5	20.2	▲ 5.6	▲ 38.9
2月									▲ 1.8	▲ 30.2

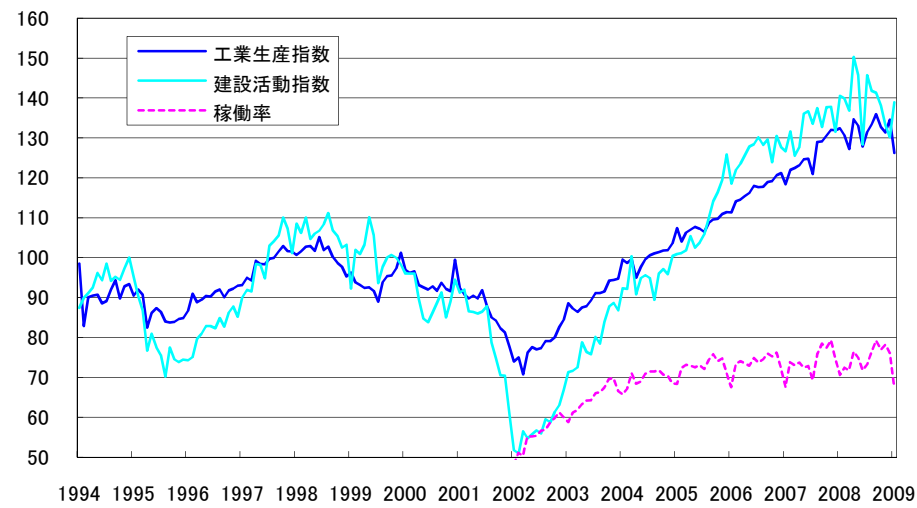




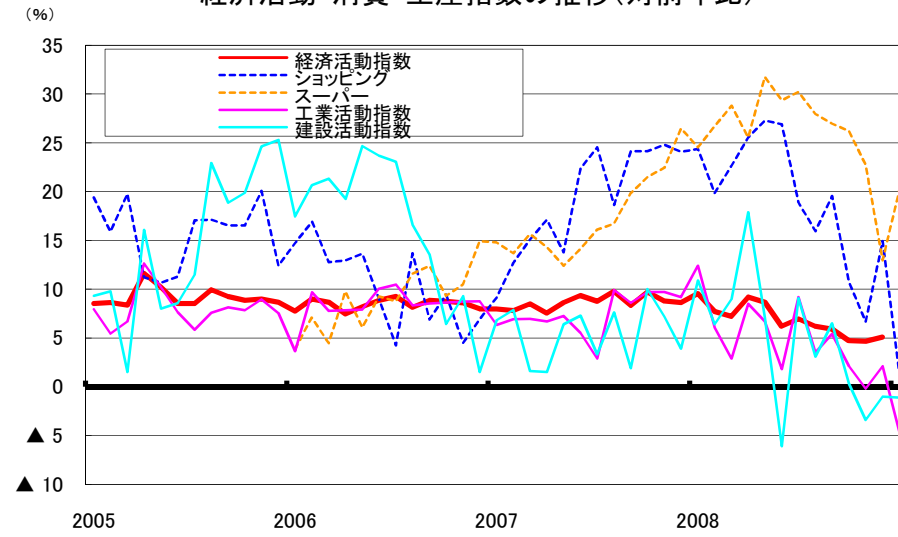
### (3) 工業生産・建設活動

	工業生産指数						稼働率	建設活動指数		自動車生産台数		
	前期比 %	前年比 %	飲食料品 前年比 %	石油精製 前年比 %	化学 前年比 %	基礎金属 前年比 %		金属機械 前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %
06年		8.3	8.0	6.2	6.8	1.8	5.4			15.7		35.1
07年		7.5	4.3	5.1	6.8	▲1.7	9.5			5.3		26.0
08年		4.9	5.0	▲2.7	5.8	8.4	2.3			5.0		9.6
08年 1月	0.5	12.4	5.6	3.1	3.0	26.6	3.4	70.6	6.8	10.9	▲18.6	27.6
2月	▲1.3	6.1	9.3	▲0.6	9.5	10.2	3.4	72.4	▲0.4	6.4	▲18.4	141.7
3月	▲2.7	2.9	▲10.1	▲3.8	8.1	10.4	3.5	71.7	▲2.2	9.0	47.4	▲5.2
4月	5.8	8.5	9.9	▲0.9	0.3	9.2	5.4	76.4	9.9	17.9	10.1	10.5
5月	▲1.2	6.7	2.0	1.2	2.1	14.7	4.9	74.9	▲3.1	7.1	2.6	23.5
6月	▲3.9	1.8	▲9.9	▲7.4	4.2	14.3	3.5	71.8	▲11.9	▲6.1	▲8.5	7.7
7月	2.9	9.2	8.5	▲7.6	0.4	47.8	▲2.6	73.2	13.5	9.1	21.3	41.4
8月	1.4	3.5	5.3	▲1.0	12.3	11.0	▲5.9	76.4	▲2.7	3.1	▲6.6	8.5
9月	2.0	5.4	6.8	▲0.6	2.6	7.6	▲3.5	79.2	▲0.3	6.5	8.4	26.2
10月	▲2.3	2.1	6.8	▲1.0	1.6	2.1	0.8	76.9	▲2.3	0.3	▲7.7	5.1
11月	▲1.1	▲0.2	10.7	▲12.4	11.5	▲11.1	5.4	78.2	▲3.6	▲3.4	▲26.4	▲28.1
12月	2.4	2.1	17.7	▲1.0	15.7	▲23.7	13.9	76.1	▲2.3	▲1.0	▲37.5	▲47.3
09年 1月	▲6.1	▲4.6	7.2	▲1.4	5.0	▲21.7	▲0.6	67.4	6.7	▲1.1	▲29.9	▲54.6
2月											▲20.4	▲55.7

工業生産指数・建設活動指数・稼働率の推移

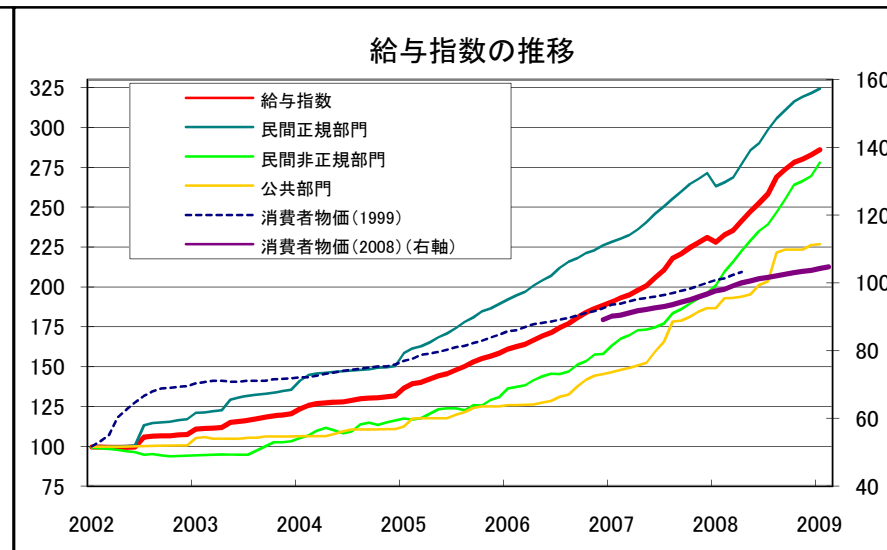
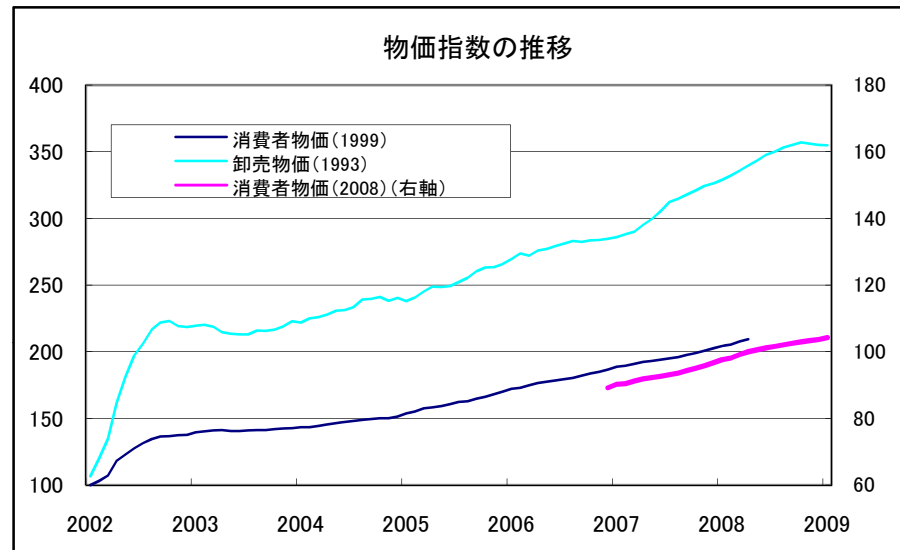


経済活動・消費・生産指数の推移(対前年比)



#### (4)物価・賃金

	消費者物価指数				卸売物価指数				給与指数			
	前期比%	前年比%	飲食品 前期比%	交通通信 前期比%	前期比%	前年比%	輸入卸売物価指数 前期比%	前年比%	前期比%	前年比%	民間正規 前月比%	民間非正規 前月比%
06年		9.8				7.1		8.1		18.90		
07年		8.5				14.6		13.2		22.66		
08年		7.2				9.0		13.8		22.39		
08年 1月	0.9	8.2	0.7	▲ 1.9	0.7	15.0	0.8	13.6	▲ 1.34	19.47	▲ 2.99	2.47
2月	0.5	8.4	1.1	▲ 0.3	0.8	15.1	1.9	14.8	2.05	20.50	0.86	4.27
3月	1.1	8.8	1.1	0.7	0.9	15.5	1.3	16.2	1.23	20.77	1.15	2.99
4月	0.8	8.9	0.7	1.0	1.0	15.0	2.0	16.8	2.53	21.94	3.24	3.20
5月	0.6	9.1	0.1	1.0	1.0	14.6	1.9	19.6	2.46	23.23	3.06	2.84
6月	0.6	9.3	0.7	▲ 0.1	1.0	13.6	0.7	18.8	2.09	22.69	1.55	2.67
7月	0.4	9.1	▲ 0.8	0.6	0.7	12.1	1.1	18.4	2.32	22.75	2.98	1.75
8月	0.5	9.0	0.2	0.3	0.6	12.0	0.2	16.6	4.05	23.35	2.33	3.26
9月	0.5	8.7	0.4	0.2	0.5	11.6	0.1	16.2	1.80	23.91	1.73	3.31
10月	0.4	8.4	0.4	0.9	0.5	11.2	0.5	15.1	1.57	23.74	1.63	3.49
11月	0.3	7.9	0.3	-	▲ 0.3	9.8	0.6	15.6	0.73	22.88	0.97	0.91
12月	0.3	7.2	0.3	▲ 0.1	▲ 0.1	9.0	▲ 1.1	13.8	0.98	22.39	0.78	1.20
09年 1月	0.5	6.8	▲ 0.7	3.6	▲ 0.1	7.9	▲ 1.7	11.0	1.14	25.47	0.86	3.10
2月	0.4	6.8	▲ 0.6	3.2	0.1	7.0	▲ 2.1	5.9				

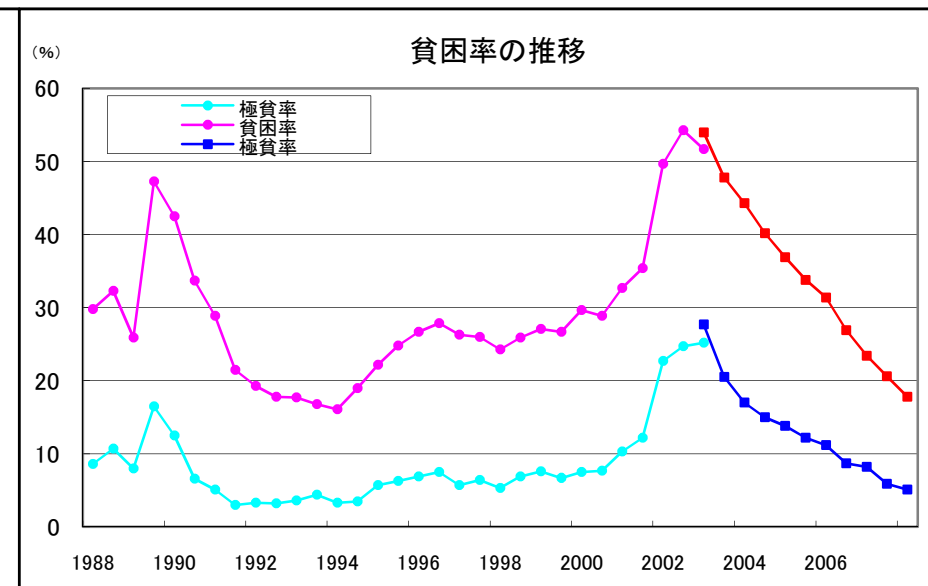
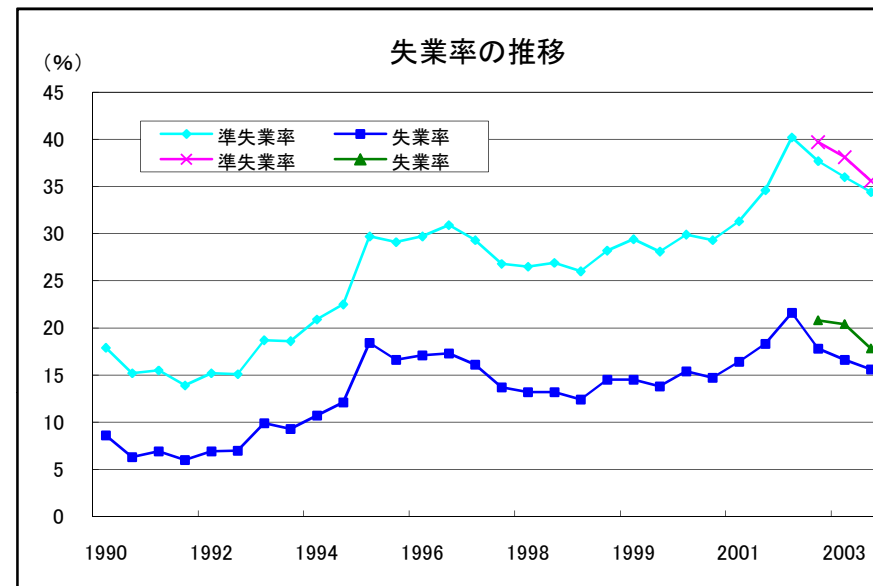


(5)失業・貧困

	失業率	準失業率
	%	%
05年 1-3月期	13.0	12.7
4-6月期	12.1	12.8
7-9月期	11.1	13.0
10-12月期	10.1	11.9
06年 1-3月期	11.4	11.0
4-6月期	10.4	12.0
7-9月期	10.2	11.1
10-12月期	8.7	10.8
07年 1-3月期	9.8	9.3
4-6月期	8.5	10.2
7-9月期	8.1	9.3
10-12月期	7.5	9.1
08年 1-3月期	8.4	8.2
4-6月期	8.0	8.6
7-9月期	7.8	9.2
10-12月期	7.3	9.1

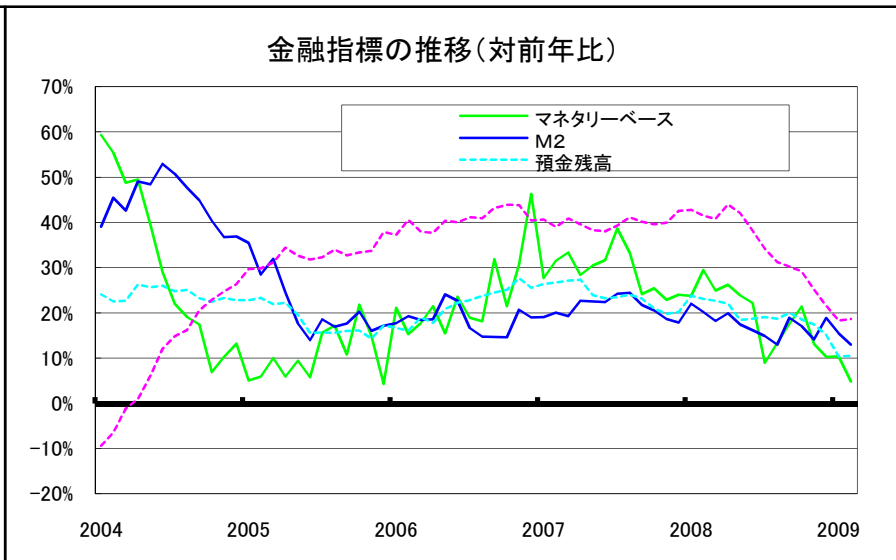
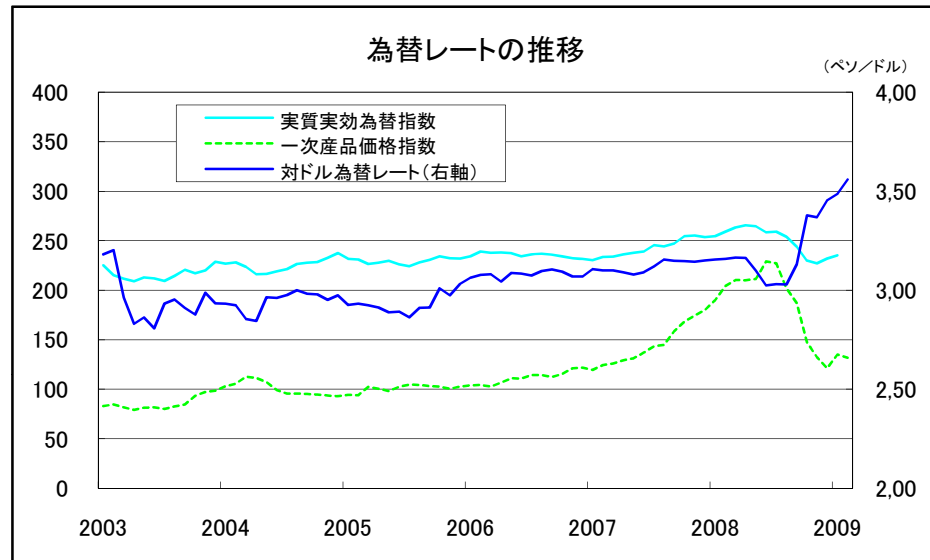
	極貧率	貧困率
	%	%
01年 5月	10.3	32.7
01年 10月	12.2	35.4
02年 5月	22.7	49.7
02年 10月	24.7	54.3
03年 5月	25.2	51.7
03年 上期	27.7	54.0
03年 下期	20.5	47.8
04年 上期	17.0	44.3
04年 下期	15.0	40.2
05年 上期	13.8	36.9
05年 下期	12.2	33.8
06年 上期	11.2	31.4
06年 下期	8.7	26.9
07年 上期	8.2	23.4
07.10~08.3	5.9	20.6
08年 上期	5.1	17.8

	極貧水準	貧困水準
	ペソ	ペソ
06年	414.49	899.44
07年	442.18	955.12
08年	444.04	979.85
08年 2月	449.59	970.86
3月	455.57	982.38
4月	457.61	987.06
5月	449.98	976.40
6月	454.57	988.37
7月	443.20	975.41
8月	438.89	966.03
9月	440.35	969.35
10月	442.17	973.24
11月	443.68	978.58
12月	444.04	979.85
09年 1月	443.33	988.32
2月	441.74	990.96



(6) 金融

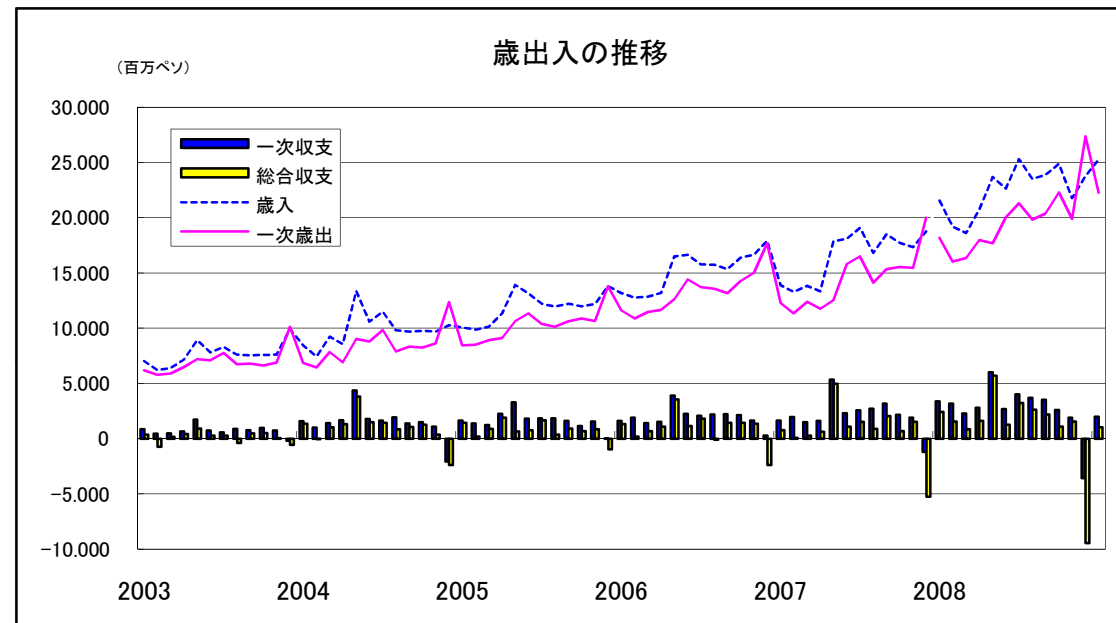
	マルバル 指数	カントリー リスク	為替	外貨準備	マネタリー ベース	預金残高	貸出残高	コールレート (%)翌日)	プライムレート (%)30日)
			ペソ	百万ドル	百万ペソ	百万ペソ	百万ペソ	%	%
06年末	2090.46	217	3,0695	32,037	80,066	169,586	75,293	8.19	9.03
07年末	2151.73	410	3,1510	46,176	99,279	203,820	107,349	9.50	16.30
08年末	1079.66	1,704	3,4537	46,386	109,449	234,356	129,935	11.19	28.18
08年 2月末	2162.20	501	3,1587	49,261	97,513	216,999	111,092	8.06	11.67
3月末	2103.73	581	3,1653	50,464	98,437	219,653	113,141	8.06	11.40
4月末	2095.53	547	3,1635	50,247	98,099	223,620	118,096	8.19	11.92
5月末	2205.72	528	3,0978	48,588	97,256	220,235	119,787	9.06	21.17
6月末	2107.87	612	3,0242	47,516	102,223	223,796	120,789	9.06	23.27
7月末	1919.82	613	3,0305	47,545	97,710	228,672	121,743	8.81	20.72
8月末	1777.14	671	3,0288	47,090	99,090	232,741	124,331	8.81	18.04
9月末	1598.17	957	3,1302	47,121	101,339	237,316	126,755	9.69	17.92
10月末	1010.79	1,783	3,3790	44,941	103,360	235,293	129,932	11.94	29.44
11月末	993.99	1,722	3,3690	46,072	101,529	237,988	129,896	11.06	28.00
12月末	1079.66	1,704	3,4537	46,386	109,449	234,697	130,451	11.19	28.18
09年 1月末	1077.09	1,485	3,4875	47,009	104,268	238,781	130,046	10.94	23.80
2月末	1019.29	1,714	3,5595	47,025	102,208	239,876	131,770	10.75	21.35



(7) 財政

	歳入		一次歳出		一次収支		総合収支	税収	
	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	百万ペソ	前年比 %
06年	183,128	28.1	159,963	30.0	23,165	17.8	11,623	150,009	25.8
07年	198,711	37.3	172,992	42.3	25,719	11.0	9,296	199,781	33.2
08年	269,780	35.8	237,251	37.1	32,574	26.7	14,655	269,375	34.8
08年 1月	21,555	54.9	18,166	47.9	3,389	107.2	2,418	21,729	49.5
2月	19,214	44.5	16,035	41.6	3,179	61.5	1,550	19,604	46.8
3月	18,636	34.5	16,361	32.2	2,276	53.2	851	17,689	26.9
4月	20,759	55.3	17,969	53.0	2,790	72.5	1,611	20,241	52.4
5月	23,708	32.6	17,682	41.2	6,026	12.5	5,697	24,259	28.5
6月	22,668	25.2	20,019	26.7	2,694	17.0	1,258	23,621	31.0
7月	25,325	32.7	21,303	29.1	4,022	56.1	3,242	24,519	40.3
8月	23,532	39.7	19,829	40.4	3,703	36.2	2,627	24,246	35.7
9月	23,908	29.2	20,376	32.9	3,532	11.1	2,208	23,900	42.8
10月	24,884	40.4	22,275	43.2	2,609	20.3	1,080	24,277	37.5
11月	21,796	25.5	19,880	28.7	1,917	0.2	1,570	21,649	17.6
12月	23,794	26.6	27,357	36.9	▲ 3,563	197.2	▲ 9,459	23,642	20.5
09年 1月	24,254	17.1	22,252	22.5	2,003	▲ 40.9	1,046	24,109	11.0
2月								22,777	16.2

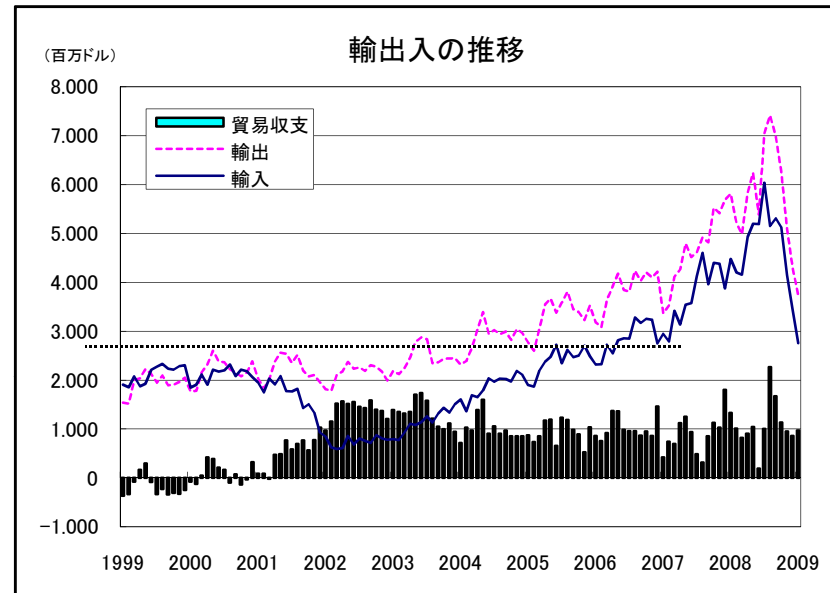
	債務残高	
	百万ドル	対GDP比 %
03年末	178,821	138.7
04年末	191,296	127.3
05年末	128,630	73.9
06年末	136,725	64.0
07年末	144,729	56.1
06年 3月末	127,938	
6月末	130,650	
9月末	129,604	
12月末	136,725	
07年 3月末	136,348	
6月末	138,315	
9月末	137,114	
12月末	144,729	
08年 3月末	144,493	
6月末	149,847	
9月末	145,707	



(8)貿易

	輸出		輸入		貿易収支
	百万ドル	前年比 %	百万ドル	前年比 %	百万ドル
06年	46,456	15	34,151	19	12,306
07年	55,780	20	44,707	31	11,072
08年	70,589	27	57,413	28	13,176
08年 1月	5,810	71	4,478	52	1,332
2月	5,216	45	4,208	51	1,008
3月	4,982	19	4,163	22	819
4月	5,832	36	4,930	61	903
5月	6,241	29	5,200	47	1,041
6月	5,391	19	5,197	45	194
7月	7,039	53	6,038	46	1,001
8月	7,415	51	5,152	12	2,263
9月	6,980	45	5,311	34	1,669
10月	6,263	13	5,130	37	1,133
11月	5,099	▲6	4,147	▲5	952
12月	4,320	▲24	3,459	▲11	862
09年 1月	3,730	▲36	2,759	▲38	971

	地域別輸出(百万ドル)					
	メルコスール	チリ	NAFTA	EU	中国	日本
06年	9,907	4,390	6,026	8,172	3,676	405
07年	12,470	4,176	6,126	9,838	5,359	666
08年	16,280	4,734	7,372	13,234	6,607	550
08年 1月	1,473	371	527	1,013	376	42
2月	1,284	424	634	997	255	29
3月	1,134	414	560	1,132	264	8
4月	1,159	440	565	1,148	633	69
5月	1,171	346	492	1,229	737	29
6月	1,285	298	441	1,144	599	65
7月	1,426	402	589	1,335	956	60
8月	1,617	459	712	1,304	984	86
9月	1,803	418	699	1,110	779	40
10月	1,603	420	785	1,156	588	39
11月	1,348	356	724	883	205	37
12月	927	384	623	822	262	47
09年 1月	723	314	318	732	362	10



	地域別輸入(百万ドル)					
	メルコスール	チリ	NAFTA	EU	中国	日本
06年	12,686	599	5,597	5,813	3,153	933
07年	16,184	708	6,981	7,445	5,127	1,200
08年	20,289	951	8,936	9,013	7,144	1,378
08年 1月	1,595	73	846	715	546	110
2月	1,541	65	741	738	476	101
3月	1,609	66	541	698	498	122
4月	1,709	75	758	816	602	116
5月	1,837	67	767	829	601	129
6月	1,818	73	644	695	602	104
7月	1,935	110	869	891	768	125
8月	1,825	90	864	715	710	101
9月	1,979	120	707	780	686	130
10月	1,885	93	871	744	696	117
11月	1,415	63	684	740	518	128
12月	1,105	56	632	652	442	96
09年 1月	730	50	496	584	409	85

(9) 国際収支

(百万ドル)

	経常収支			資本収支			直接投資	対外債務残高		
	貿易収支	サービス収支	所得収支	中央銀行	政府部門	民間部門				
03年	8,140	16,805	▲ 1,193	▲ 7,975	▲ 3,203	▲ 868	4,641	▲ 6,976	1,652	164,645
04年	3,213	13,265	▲ 1,441	▲ 9,282	1,518	▲ 1,990	4,917	▲ 1,410	4,125	171,205
05年	5,265	13,087	▲ 1,002	▲ 7,304	3,424	▲ 2,922	3,380	2,966	5,265	113,799
06年	7,712	13,958	▲ 531	▲ 6,161	▲ 5,437	▲ 10,400	3,040	1,922	5,537	108,873
07年	7,122	13,255	▲ 523	▲ 5,929	5,381	1,493	2,432	1,456	6,462	124,575
06年 1-3月期	1,000	2,886	▲ 183	▲ 1,802	▲ 7,699	▲ 10,059	852	1,508	1,753	104,498
4-6月期	2,277	4,098	▲ 204	▲ 1,714	1,232	▲ 301	1,151	382	1,763	107,074
7-9月期	1,768	3,240	▲ 248	▲ 1,355	1,071	399	▲ 367	1,039	1,542	107,127
10-12月期	2,667	3,735	104	▲ 1,290	▲ 41	▲ 439	1,405	▲ 1,006	479	108,873
07年 1-3月期	984	2,391	18	▲ 1,517	2,408	205	799	1,404	1,127	112,018
4-6月期	2,398	3,957	▲ 220	▲ 1,425	4,946	▲ 214	985	4,175	1,100	118,736
7-9月期	725	2,305	▲ 376	▲ 1,275	▲ 1,804	860	▲ 120	▲ 2,544	1,892	120,967
10-12月期	3,014	4,603	56	▲ 1,712	▲ 168	642	768	▲ 1,578	2,355	124,575
08年 1-3月期	1,616	3,804	▲ 308	▲ 1,936	964	▲ 146	▲ 508	1,618	3,483	128,706
4-6月期	785	2,879	▲ 357	▲ 1,789	▲ 2,531	232	866	▲ 3,629	899	131,305
7-9月期	3,538	5,769	▲ 396	▲ 1,859	▲ 4,042	1,198	▲ 183	▲ 5,057	1,431	127,919

